

れんこう で **れんけい・こうりゅう**をもっと深めよう、**うんどう**をもっと楽しもう！



小学校連合運動会スタート

【2015年度 小学校連合運動会グループ一覧】

市立全小学校42校を、近接する2～4校ごとに17のグループに分け、高学年の児童が学校対抗で運動競技を行う「小学校連合運動会」が、今年度からスタートしました。

連合運動会は、子どもたちが体を動かす機会を増やすとともに、仲間と力を合わせ、他の学校と競い合うことにより、子どもたちの運動意欲を高めて、体力の向上を図ることをねらいとしています。

また、学区を越えた子ども同士の交流に加え、近隣の中学校に協力してもらうことで、小・中学校間の連携を深める機会にもなっています。

今後、子どもたちの運動意欲がより一層高まるよう、実施する競技の内容等をさらに工夫し、連合運動会の充実を図っていきます。

問い合わせ 指導課 ☎724・2154

グループ		グループ	
1	町田第一小学校	町田第四小学校	9 鶴川第一小学校
2	町田第二小学校	町田第六小学校	10 鶴川第二小学校
3	町田第三小学校	本町田東小学校	11 金井小学校
4	町田第五小学校	南大谷小学校	12 忠生小学校
5	南第一小学校	南第三小学校	13 山崎小学校
6	小川小学校	つくし野小学校	14 忠生第三小学校
7	成瀬台小学校	成瀬中央小学校	15 小山田小学校
8	南第二小学校	南成瀬小学校	16 小山小学校
			17 相原小学校



▲各学校の選抜選手が、学校対抗リレーで競い合うく(白)三輪小(赤)鶴川第二小(青)鶴川第三小>



▲声を上げて、仲間を応援く町田第三小・本町田小・本町田東小>



▲競技前、気持ちをひとつにするく成瀬台小・成瀬中央小>



▲学級対抗長なわ跳びでは、学級で協力し、練習してきた成果を競い合うく町田第一小・町田第四小>



▲持久力を高める800m走に挑戦く町田第三小・本町田小・本町田東小>



▲応援用の横断幕を掲げる学校も



▲法政大学の陸上部員から、ハードルの跳び方を教わるく相原小・大戸小>



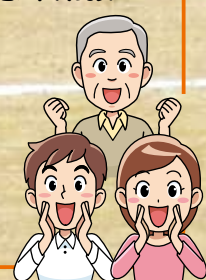
▲鶴川第二中学校陸上部の生徒が模範走を見せるく三輪小・鶴川第二小・鶴川第三小>



▲南中学校の生徒が運営に協力する(写真は、中学生が選手を誘導する様子)く(赤)南第一小・(緑)南第四小・(青)南第三小>

来年度は連合運動会をぜひ
ご参観いただき、一生懸命競技に
取り組む子どもたちに、
大きなご声援を
お願いいたします！

※今年度は、既にすべてのグループで実施済みです。来年度の実施スケジュールは、あらためて町田市ホームページでお知らせします。



町田第一中学校・町田第一小学校・町田第三小学校・町田第四小学校

地域の子供たちの成長を見つめる ～9年間を見通した指導の充実～

学力向上に向けた共通取組「朝読書」

町一中校区の小・中学校では、子供たちに読書習慣を付けさせるため、朝読書に取り組んでいます。読書は豊かな情操を養うと共に、学力向上にも効果的です。穏やかな気持ちで一日が始まります。



授業参観・協議会(小中合同教員研修会)

10月21日、町一小の授業を、町一中、町三小、町四小の教員が参観しました。その後の協議会では、グループに分かれて、学力向上への課題共有や9年間を見通した学習指導のあり方について意見交換を行いました。



有意義な意見交換ができました。地域の子供たちを共に見つめ、育てていきたいですね。

連合運動会 開催！

10月7日、町一小と町四小の6年生が、町一小で連合運動会を開催しました。当日は、町一中の花田校長先生も参観し、両校の6年生に激励の言葉をかけてくださいました。

2校の児童が、徒競走や大縄跳びで共に汗を流した経験が、4月からの中学校生活で生かされることを期待しています。(町三小は、10月23日本町田東小において本町田東小、本町田小と実施。)



違う学校の6年生と知り合いになれて良かったです。中学校での再会が楽しみです。

合唱コンクール リハーサル見学



町一中で毎年行われる合唱コンクール。一人一人が真剣に取り組み、学級の団結を高める機会にもなっています。

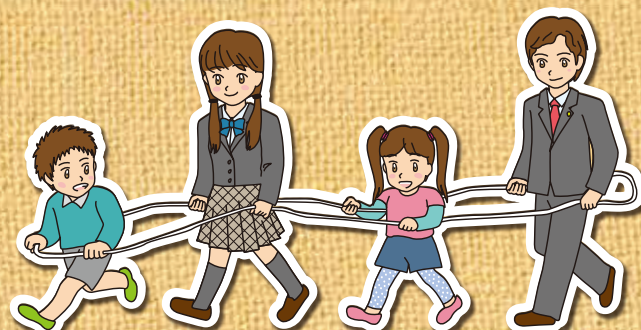
10月13日のリハーサルを、3つの小学校の6年生が見学しました。中学生の真剣な取組に接することで、中学校生活への期待や希望をふくらませました。11月には、部活見学も実施しました。



素敵な歌声でした。早く、中学生になりたいです。

9年間の育ち支える、学びつなげる
まちだの 小中連携

市立小・中学校では、小中9年間を見通して、小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うため、地区ごとに小中が連携した様々な取組を行っています。



鶴川第四小学校・真光寺中学校

1対1の連携校だからこそ!!

PROJECT 1 わくわくドキドキ!「真中トライアル」

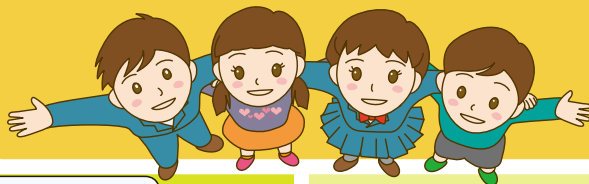
毎年11月に鶴四小の6年生が真中に行き、真中学生役員による学校説明を聞き、部活動の体験をします。

「中学校ってどんなところ?」そんな不安が真中の先輩たちと触れ合うことで解消できたと、鶴四小の児童に好評な取組です。



部活動ってどんな感じかなあ。

子供も、先生も、PTAも、
地域に支えられ、
1対1で連携を深めています。



PROJECT 2 鶴四・真中サブリで分かる喜びを!

放課後学習教室「サブリ」を両校で実施しています。

ボランティアから数学・算数を学んでいます。地域の方々及び近隣の大学の学生が来校し、教えてくれます。頼もしい方々に支えられています。



わかった!



PROJECT 3 校長先生1日交代!

中学校と小学校の校長先生が1日交代し、児童・生徒と交流を深めています。

真中の高橋校長先生が鶴四小へ



かわいいな。6年生と来年、中学校で会うのが楽しみだな。

久しぶりだね。立派になったね。去年がなつかしいよ。



鶴四小の山崎校長先生が真中へ

PROJECT 4 合同研修会・交流会を行っています!

両校の先生達が集まり、研修会や交流会を行っています。今年のテーマは、『学力向上』でした。真剣な討議が繰り広げられました。



学力向上について考え、実践していくことの大切さを感じました。



自由民権資料館 2015年度企画展

入館無料

新発見史料紹介展

自由民権資料館では、2013年度に地域にスポットを当てた「小野路村展」を開催しました。

町田市域の中でも小野路は豊富な史料が残る地域といえますが、残念ながら展示できなかった史料も多く、公開は別の機会に譲らなければなりませんでした。また、2年間が経過し、日々の史料整理の中で発見した史料も少なくありません。

そこで今回の企画展では、江戸後期に小野路村の名主を務めた細野家(角屋・現小野路宿里山交流館)の新発見史料を中心に公開し、改めて小野路の魅力をご紹介します。



◀ 官
員
一
覧
鑑

■ 会 期 2月6日(土)～3月21日(月)

■ 休館日 毎週月曜(祝日の場合はその翌日)

■ 観覧時間 9時～16時30分

● 関連イベント ●
【ギャラリートーク】
毎週土曜日 14時～
(30分程度)

問い合わせ 自由民権資料館 ☎734・4508

町田市民文学館ことばらんど 冬の展覧会

観覧無料

やまなかひさし

「児童読物作家・山中恒

一子どもと物語で遊ぶ」展

会 期 1月16日(土)～3月21日(月)

休館日 毎週月曜日(ただし3月21日は開館)
2月12日(金)、3月10日(休)

観覧時間 10:00～17:00



撮影／タカオカ邦彦

児童読物作家・山中恒氏は、『ぼくがぼくであること』、『あばれはっちゃく』、『おれがあいつであいつがおれで』など、子ども向けのエンターテインメント作品を次々と生み出し、読者から絶大な支持を得ています。映画やテレビドラマなど映像化された作品も多く、幅広い年代に親しまれています。1964年から19年間で町田市で過ごし、この間に、戦時下での幼少期の体験をまとめたノンフィクション「ボクラ少国民」シリーズも執筆しました。

本展では、山中氏の創作活動の原点から現在までをたどります。作品に織り込まれた子どもたちへの“ねがい”に触れてみてください。

● 関連イベント ●

◎ 山中氏による講演会

◎ 映画上映会
「あの、夏の日ーとんでろじいちゃん」
山中氏と大林宣彦監督のトーク
ショーもあり！

◎ 石坂啓

関連イベントの詳細は、
町田市ホームページ・
展覧会チラシを見てね。

問い合わせ 市民文学館 ☎739・3420

地域の学び場

「さがまちコンソーシアム」

学ぶことは面白い！

町田市は、相模原市や近隣の大学・NPO等と連携し、「さがまちコンソーシアム」の一員として、地域の魅力向上に向けて学びの場を提供しています。

学生活動報告会 “学生フォーラム” に行ってみよう！



【開催日】2月11日(祝・木)
【場 所】生涯学習センター

町田・相模原において、地域おこし・まちおこしをテーマに活動する学生団体が、日頃の活動やその中で感じていることを発表し、議論を行います。普段見過ごしがちな地域の魅力を再発見し、まちづくりについて考えてみませんか。どなたでもご覧いただけますので、ぜひお立ち寄りください。

“さがまちカレッジ” に参加してみよう！



さがまちカレッジでは、学びの楽しさを伝えるため、身近な話題をテーマとした講座を実施しています。生涯学習センターでは、今後、リラクゼーション講座やこどもフェルト教室などを行う予定です。

チラシや受講申込書は生涯学習センターで配布しています。ぜひご参加ください。

連 載

町田市歴史の二コマ

小野路の文芸サークル、可親会

明治40年代頃の小野路には、萬松寺を活動拠点とした可親会という文芸サークルがありました。漢詩や随筆を中心に、鶴川村の情報や国家予算の報告まで、様々な内容を会誌『可親』に掲載し、会員間で回覧して楽しみました。彼らは流行に敏感で、当時目新しい乗り物だった自転車に乗る爽快感や悪戦苦闘する姿を、「自転車初陣」や「自転車狂句乗」にいきいきと綴っています。

角屋(現小野路宿里山交流館)の当主、細野利篤も、漢学の師小島慎斎(守政)らに交じり可親会で活動しています。『可親』の発行所を担った彼は、や

▶ 可親会『可親』

▶ 扁額「無二庵」

がて俳句を愛好するようになり、無二庵石梁と名乗って活動しました。

可親会の会誌『可親』は、文芸文化がより多くの人に親しまれ始めた当時の状況を良く示しています。

連 載

遺跡が語る土地の記憶

忠生遺跡B地区(根岸山横穴墓群)

この遺跡は忠生区画整理事業に伴い、1993年の日向根トンネル(根岸町)の工事中に見られました。古墳時代の終末期(7世紀)の横穴墓が、境川の段丘崖中腹で23基確認され、このうち9基が発掘され、残りは緑地内に保存されています。

最大の特徴は人骨や副葬品などがよく保存されていたことです。出土品には鉄製の武器(鏃、一部銀装の大刀)、装身具(金銅製耳環、青色ガラス小玉など)があり、被葬者は地域の有力者一族と思われる、100年近くにわたって形成された遺跡と判明しました。写

真の頭蓋骨は壮年期男性で、足の骨から推定身長165cmと鑑定された町田の古墳時代人です。



6号横穴墓玄室と被葬者の亡骸
(左奥に頭蓋骨が見える)